

## 平成22年度共同研究の概要(成果報告書抜粋)

**研究種別:** 一般研究

**研究代表者:** 舘野 隆之輔 (鹿児島大学 農学部・准教授)

**研究協力者:** 杜盛 (中国科学院水土保持研究所 教授)

**研究題目(和文):**

半乾燥地における異なる斜面位置における植物-土壌相互作用系の違い

**研究概要(和文):**

乾燥による森林限界に近い中国黄土高原延安市郊外の公路山試験地において、斜面位置の異なる林分における土壌条件、森林構造、葉の水と養分の利用様式、物質循環量の違いを明らかにすることを目的として研究を行った。

22年度は調査地近辺の在来種であるリョウトウナラが優占する林分に斜面上部・中部・下部にそれぞれ3つの調査プロットを設け、森林構造を明らかにした。また各調査区より、土壌および植物サンプルを採取した。また各調査区にリタートラップを設け、リターフォールの回収を継続中である。